

令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果より

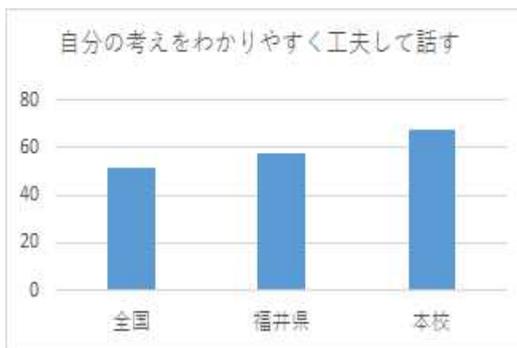
令和4年9月 敦賀市立角鹿中学校

4月19日、全国の中学校3年生を対象に「全国学力・学習状況調査」が実施されました。8月に全国の調査結果が公表された後、本校の結果を分析し、再検討しました。これまでの小中一貫教育の取組のあり方とともに、全教科での指導方法の改善について、今後進めてまいります。ご家庭でもお子様と、学習への取組状況について振り返り、見直す参考にさせていただきますようお願いいたします。

【本校の強みや成果が表れているところ】

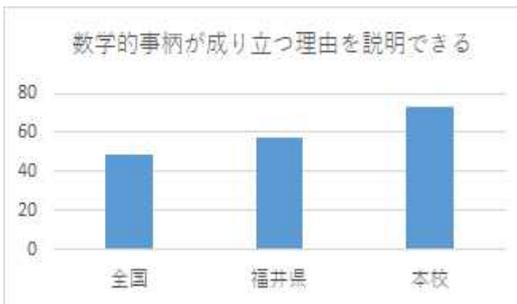
国語科

- ◎自分の考えが分かりやすく伝わるように、表現を工夫して話すことができる。
- ◎場面と場面、場面と描写などを結びつけて、内容を解釈することができる。
- ☆NIEプリントによる自分の意見を書く取組の継続と、添削後のふり返りの成果が出ています。
- ☆「条件を正しく読む」、「指示通り解く」ことに丁寧に取り組んできたことが、内容の解釈のみならず読み手に伝わる表現力の向上につながっています。



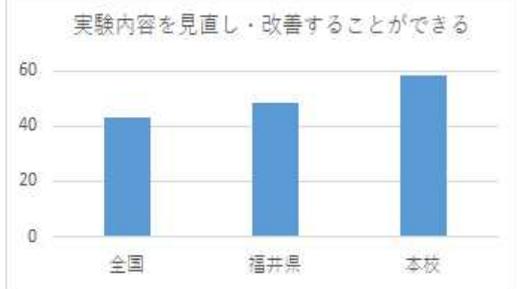
数学科

- ◎いろいろな計算の技能がよく身につけている。
- ◎数学的事柄が成り立つ理由やその判断の理由を、数学的に説明することができる。
- ☆計算コンテストへの取組や、授業前のミニプリントによる基礎学習の積み重ねの成果が出ています。
- ☆友達と意見を交換しながら、数学的な用語を用いて説明することを積み重ねてきた成果が出ています。



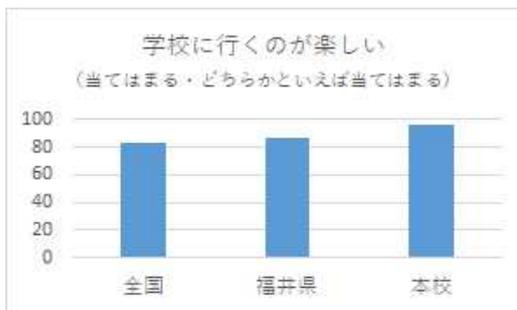
理科

- ◎実験結果から、実験内容を見直し、改善することができる。
- ◎データや資料を分析し、解釈することができる。
- ☆実験・観察に意欲的に取り組み、科学的思考を積み重ねてきたことが、内容の理解につながっています。
- ☆課題に対して言えることを、実験結果をもとに考察し、説明することを積み重ねてきた成果が出ています。



生徒質問紙より

- ☆これまで取り組んできた「ポジティブ教育(ピア・サポート、レジリエンス)」の成果により、「自分でやると決めたことはやり遂げる」「難しいことでも失敗を恐れず挑戦する」「自分と違う意見について考えるのが楽しい」などで成果が表れています。
- また、「学校に行くのが楽しい」と考えている生徒の割合がとても高いです。



全体を通して

- ◎全国と比べて、どの教科も良好な結果が出ています。
- ◎文章で解答する問題や説明する問題に対して、途中であきらめずに最後まで書こうと努力したり、学習したことを普段の生活の中で活用できないかと考えたりする生徒の割合がとても高いです。
- ☆これからの社会では、大量の情報の中から自分に必要なことを正しく選ぶ力や、人と関わりながら課題を解決していく力、自分の考えを表現する力が必要になります。授業をはじめ、学校生活のあらゆる場面で、自分やまわりの人を大切に、自信を持って自分の考えを表現する力の向上を目指します。

【さらに力を伸ばすために】 ★各教科の課題のポイントは？

国語科

- ★教科書の内容を正しく読み取る力
- ★文の構造である主語、述語、修飾語、被修飾語の関係などを正しく把握する力

☆本校の生徒は、映像や音からの情報収集には慣れていますが、文字情報を正しく読み取ることがまだ不十分です。教科書等の音読活動を継続して取り入れ、学習内容を理解するだけでなく、定着するまで反復学習を大切にしていきます。

数学科

- ★数学的事象の意味を理解する力
- ★資料やグラフから必要な情報を適切に読み取る力



☆生活の中では、複数の資料（データ）の中から必要な情報を選び出し、論理的に説明していく機会が少なくありません。内容を理解して正確に身につけ、自分の言葉で表現していけるよう、他者とのつながりを大切に、支援をしていきます。

理科

- ★理科の知識・技能を活用して、身の回りの現象を説明する力
- ★視覚的にとらえにくい事象を理解する力



☆授業では学習内容を身の回りの現象と結びつけて考えていますが、実体験が少なく、普段の生活で自ら着目する力が不十分です。ICTの活用や、より身近な事象について考える活動を通して、イメージする力や自ら着目できる力を育てていきます。

より良い自分づくりに向けて

「家で自分で計画を立てて勉強している」「毎日2時間以上は勉強している」と回答している生徒の割合が半数以上と、全国に比べて高い結果となっています。一方で、ゲームや動画視聴の時間が長く、読書したり、新聞を読んだりする時間は短くなっています。

- 1日あたりの読書量が10分以内、または全くしない…約52%
- 新聞をほとんど、または全く読まない…約63%

☆毎日やらなければならないことがたくさんあって、なかなか時間を作ることができないかもしれませんが、ゲームやスマートフォンの時間を減らして、読書時間や、新聞に目を通す時間を確保できるといいですね。また、規則正しい生活リズムはすべての基本です。家での自分の生活をもう一度見直してみましょう。



